

スポーツツーリズムコンテンツ創出事業説明会 質疑応答集

	質問	回答
1	再委託を検討しているが、企画提案書にある【事業実績】は自分たち(委託先)の実績か、再委託先の実績か、どちらを記入すべきでしょうか。	再委託先ではなく、事業委託先の実績をご記入ください。
2	自社ホームページのスクリーンショットなど、画像データを企画提案書に記載することは可能でしょうか。	企画提案書の事業の内容は10P以内とされており、それに収まるならば問題ありません。 また規定様式の企画提案書とは別に、任意様式・最大30Pまでの追加資料の提出が可能です。
3	法人格を有する団体とは何を指しますか。	株式会社・有限会社・合同会社・公益財団法人・一般社団法人・NPO法人などを指します。
4	法人の場合、代表名義でないと申請できないのでしょうか。 支店が申請する場合、「支店長」名義でも良いのでしょうか。	支店長のご名義を申請代表者としても構いません。 その際には支店長のご名義の口座の提出が必要です。
5	国スポの機運醸成とは、誘致に向けた地域スポーツの機運醸成という考え方も可能でしょうか。	地域のスポーツ・レガシーを活用したスポーツ振興という意味では委託対象です。 国スポ誘致のためだけに本事業の委託費を利用することはできません。
6	自治体から事業のほぼすべてを再委託される想定ですが、全部は再委託できないとのことなので、諸謝金など一部費用のみ自治体から支払おうと考えていますが公募は可能でしょうか。	公募は可能ですが、適正な費用設定であるかは審査基準に明確に定義されております。
7	概算払いに上限はありますか。	比率の上限はございませんが、額は契約金額が上限となります。 また概算払い実施には審査が必要です。
8	事業規模によって選考に影響ありますか。	事業規模は審査対象外です。
9	採択となった後、具体的にはいつ事業を実施するのか、例年のスケジュールを教えてください。	事業は契約締結後から令和8年3月上旬までの期間に企画・実施していただきます。 例年は秋から冬にかけてモデルツアーを行うことが多いです。
10	審査基準にある「専門性」とは、アスリートや武道者としての専門性や競技実績を指すのか、地域観光における専門性を指すのかどちらでしょうか。	どちらも専門性の審査の対象であり、かつ求められる専門性はその事業内容によります。
11	課題解決について「地域」ではなく「全国」の課題解決を目指しており、地域を限定しない内容でも応募可能でしょうか。	ご応募可能です。但し本事業の趣旨としては地域活性化を目標としており、審査基準にもその旨記載がございますので予めご了承ください。
12	大規模スポーツイベントは1カ年のみの開催であり、3年間の継続状況確認はどのように考えるべきでしょうか。	スポーツ庁では大規模スポーツイベントの開催年のみならず、開催前の機運醸成や開催後のレガシーの利用も重要であると考えております。3カ年に毎年同じ事業を繰り返すのではなく、スポーツイベントを軸として継続的にスポーツ振興を行うことを評価対象といたします。